

# リスクコミュニケーション「身边な食品のリスク」

## ～今日から知って、考えて、行動しよう～を開催しました（報告）

令和6年12月  
農政課

令和6年12月6日（金）に京都府立大学生命環境学部食保健学科の学生を対象にカフェインについてのリスクコミュニケーションを開催しました。

### 記

- 日 時 令和6年12月6日（金）10時30分から14時20分まで
- 主 催 京都府、内閣府食品安全委員会
- 連 携 京都府立大学吉本優子准教授（きょうと食育ネットワーク代表）、村元由佳利講師
- 参加者 25名（食保健学科2年生）
- 内 容

#### （1）話題提供

「食品安全の基本とカフェインについて」

講師：内閣府食品安全委員会事務局 情報・勧告広報課 高岸克行 氏

#### （2）京都府からのお知らせ

「京都府の食に関する取組について」※きょうと食の安心・安全ヤングサポーター養成講座

#### （3）グループワーク

テーマ：「カフェインを摂るときに知っておきたいこと」について、

同世代の若者に効果的に情報発信するには？

内 容：発信方法と内容を考え、発信するコンテンツを作成し、発表

◆グループワークで学生が考えた発信方法

X（旧Twitter）投稿、Instagramストリーツ投稿

◆グループワークで学生が作成した発信コンテンツ



## 6 参加者アンケート結果（回答率 96%）

【参加者の満足度】 「十分満足」、「ほぼ満足」 95.8%

【食の安心・安全への理解促進度】 「とても理解が進んだ」、「理解が進んだ」 91.7%

【参加者の感想】

- カフェインをむやみに摂取しないでおこうと思いました。
- グループワークをしたことで、伝え方や発信方法についてなど新たな学びを得ることができました。
- ブレインストーミングの時はみんなが肯定的で話しやすい雰囲気だといろいろな意見が出て話も進みやすかったと感じました。

## 7 当日の様子（京都府立京都学・歴彩館 小ホール）



話題提供の様子



きょうと食の安心・安全ヤングサポートーの養成講座を併催



グループワークの様子



発表の様子